



「防犯教室」～自分の身の守り方

生徒指導部 崎野 加代子

北海道内では、2023年8月末、子供に対する前兆事案（性犯罪の前兆とみられる行為）は253件で、前年より10件増加しています。その内、子供への声かけやつきまとい等は110件で、全体の約43%を占め、都市部に限らず全道各地で発生しています。特に、下校時間にあたる午後2時から午後4時ころまでの時間帯の発生が多い傾向にあります。

いざという時、子供たちが、自分の身の安全を守れるよう、日頃から犯罪をイメージしながら実践的なトレーニングを積む防犯能力を高める必要があります。

本校では、毎年、防犯教室や不審者の侵入を想定した避難訓練を計画的に行っています。今年度は、長期休業前に、八雲警察署の方々をお招きして防犯教室を行い、不審者に遭遇した際の対処法について学びました。

① 「いかのおすし」の確認

知らない人については **い** **か** ない
車には絶対に **の** らない
お おごえをだす
す ぐにげる
まわりの大人に **し** らせる



② 大きな声で助けを呼び、相手との距離を取る

事件に巻き込まれそうになったら、不審人物から距離をおき、「助けて！」と大声を出し、その場から逃げるのが大切。警察署の方から、逃げる時のアドバイスを教えていただきました。

- ・逃げるときは本気で逃げる。
- ・逃げる時に「助けて！」を連呼する。1度だけでは周りが気付かず気のせいだと思われるので、何度も叫び、注意を引き立てる。
- ・車道には飛び出さない。

このような事態が起こらないことが何よりですが、万が一に備え、日頃から元気な声で挨拶することを身に付けましょう。

③ 防犯ブザーを使う

防犯ブザーを持っていたら、すぐに鳴らし、すぐ逃げる。ただし、防犯ブザーは威嚇にしかならないため、鳴らした後はすぐ逃げるのが大切です。また、電池の点検も定期的に行い、音が鳴るのか確認することも大切です。

これらの取組は、子供たちが不審者を目の前にしたときに、どのように対応をするかを想定した手立てです。防犯も交通安全と同様、子供たちが、未然に危険を察知し、そこから遠ざかる判断ができるよう、ご家庭でも、外出前の声かけやお子さんと話し合う機会をもっていただければと思います。

※出典：北海道警察「前兆事案の認知件数等」

10月行事予定

2月	ピアサポート学習	13金	児童会⑦
4水	5時間授業	16月	CSフットサル授業(東野小)
6金	午前授業(給食なし)・終業式	18水	入れ替え授業②～20日
9月	スポーツの日		稲刈り体験
10火	午前授業(給食なし)・始業式・任命式	19木	150周年役員会
11水	なかよし学習②	20金	図書館見学 クラブ⑥
		31火	学習発表会総練習 5時間授業

防災を考えよう（1・2年生）

7日（木）に、地震津波の避難訓練を行い、地震が起きた時の避難の仕方について学びました。20日（水）の学活では、「学校以外で地震が起きたときにどのように行動すればよいか」を、子供たちと一緒に考えました。1・2年生には少し難しい内容でしたが、日本は地震がとて多い国だということを知ってほしいと思い、地震が起こるメカニズムについてもお話しました。子供たちの真剣に話を聞く姿が、大変素晴らしかったです。

地震はいつ起きるかわかりません。だからこそ、日頃の備えが大切です。ぜひご家庭でも、「地震が起きた際にどのように行動すればよいか」を話し合っただけだったらと思います。

～授業後の感想～

1年Kさん

これからたいせつにすることときげんなことがわかった。たいせつにしたいことは、じぶんのいのちとみんなのころをたいせつにしていきたいです。

2年Mさん

じしんのくねれんは、いのちをまもる大切なくねれんです。ほかのちいきの人たちがまもってくれたり、お母さん、お父さんがみまもっているのです。「お・は・し・も」「も・も・よ・さ・ま」をよくおぼえてひなんしたいです。

2年Kさん

これからもじしんやつなみや火じからみをまもって、楽しい生活をいっぱいいっぱいしていきたいです。これからどうやって頭やいのちをまもっていくのか、学んでわかりました。

修学旅行（6年生）

9月28日（木）・29日（金）に修学旅行に行ってきました。Googleミートを活用した事前学習では、円山動物園から札幌駅までの自主研修のコースや行き先を話し合いました。それぞれ、行き先候補や交通手段を調べた上で、4人の意見を持ち寄り、研修内容を決めました。2回の話し合いの中で、主体的に自分の考えを出し合う子供たちの姿が見られました。

当日の自主研修では、人の多さや地下鉄の難解さにときどきしながらも、地図や案内板を見て研修を取り組むことができました。1日目の北海道ボールパークや2日目のウポポイなどでも、普段できない経験をたくさんすることができ、子供たちにとって、大きな学びのある修学旅行となりました。保護者の皆様には、持ち物の準備や当日の送迎など、多くのご協力を頂き、ありがとうございました。



つどい八雲に行ってきました！ （特別支援学級）

9月5日（火）、落部・東野・野田生・山越・浜松小の5校合同で、見学学習を行いました。

3年生は、新サカイヤフーズ、八雲消防署、Aコープ八雲店の3箇所を見学してきました。消防署見学では、PTA会長の湊さんが、消防車の説明をしてくださりました。また、災害時の救助作業に使う大きな機材などが動く様子を、近くで見ることができました。

今後の学習で、見学したことをまとめていきます。



ピアサポート学習

21日（木）、スクールカウンセラーの長野先生による、2回目のピアサポート学習を行いました。

友好的人間関係作りに役立つ、上手な頼み方や断り方、話の聞き方を学びました。実際の場面を想定し、ロールプレイを行うことで、楽しんで取り組むことができました。



CS 旗の波運動

22日（金）、山越駅前の国道で旗の波運動を行いました。「スピードを落としてください」「交通安全をお願いします」など、声をかけながら旗を振り、運転者に呼びかけました。スピードを落としてくれる様子を見た子供たちは、満面の笑顔で交通安全をアピールしていました。

当日ご協力くださった保護者の皆様と野田生駐在所の船木さん、本当にありがとうございました。

